



# ウーロンゴン大学オンライン留学体験

## 群馬大学オンライン留学プログラム

実施日: 2023年2月27日~2023年3月10日  
 実施方法: Zoomオンライン(ウーロンゴン大学, オーストラリア)  
 発表者: 情報学部情報学科1年 瀧川 萌彩



### 概要

- 国際センターが企画する留学プログラムで、オンライン留学という方法で、オーストラリアのウーロンゴン大学に留学した。
- 研修内容は「英語研修」と「多国籍の学生とのオンライン協働プロジェクト」
- 参加費用は10万円+奨学金3万円で約7万円を自己負担
- TOEIC S&Wをプログラムの前後で2回受けることができる

### 日程と主な活動内容

		月	火	水	木	金
Week 1 am	8:00~12:00 English Class	ウーロンゴン大学のキャンパスツアー	シドニーバーチャルツアー	アボリジニについてのセンターツアー	シンバイオ動物園バーチャルツアー	サステナビリティについて
Week 1 pm	13:00~15:00 Project Work Session	顔合わせプレゼンについての基礎知識	ディスカッション	アイデアのワークショップ 一各々のSDGsのどこに焦点を当てるか	SDGsは互いに関係しあっているか	ディスカッション
Week 2 am	8:00~12:00 English Class	コミュニケーションスキルの向上練習	持続可能な社会をどうやって自分の地域で実現していくか	オーストラリアの観光事業について	プレゼンかの向上、最終プレゼンの準備	このプログラムを通しての感想等
Week 2 pm	13:00~15:00 Project Work Session	Pitchとは何かどう作ったらよいか *Pitch = 短いプレゼン	午前の授業の例として「グリーンコネク」について	プレゼン資料作成	プレゼン資料作成	最終グループプレゼンテーション

### 参加理由と目的

- ・現地留学をしてみたいけど、いきなり現地に行くのは不安
- ・自分の実用的な英語力を測り、欠けている部分を探したかった
- ・春休みに何か新しいことに挑戦したかった

### 費用

プログラム費用	¥94,000
+ TOEIC S&W 2回分	¥16,230 + 振込手数料
- 奨学金	¥30,000
	¥80,230 (一為替差益)

### 活動内容の詳細と感想

#### 午前の授業

バーチャルツアーでオーストラリアの観光が少し楽しめた。実際に現地に行きたい気持ちが強まった。授業の形式は、先生やクラスメイトと英語を用いて話し合う相互型の授業だった。主にプレゼンテーションする時に大切なことや、話す時に気を付けることなどを学んだ。先生もクラスメイトも優しく、言い方がわからない時や困ったときはサポートしてくれたので、安心して挑戦できた。そういった環境のおかげで、とっさに話したいことがなんとか話せるような力がついてきた。10日間の授業で、自分の成長を実感できた。

#### 午後のディスカッション

海外の学生(オーストラリア、ドバイ、マレーシアなど)と各チームが選んだSDGsについて解決策を考え、最終的にプレゼンテーションをした。自分にはない発想に触れることが新鮮で、各国によって置かれた状況が違うので、よりグローバルな考えを持てるきっかけになった。私は「ZERO HUNGER」というゴールの元、飢餓をなくす取り組みについて議論した。スーパーマーケット等で売れ残った廃棄寸前の食料をドローンを用いて食材不足に困っている家庭に配布するシステムを提案したところ、最終的に作成した仮想のロボットに機能として搭載された。

#### 事前・事後研修

事前に用意した文字を読み上げる練習ではなく、考え・伝えたいことをそのまま言葉として話す練習を目的として研修を行った。事前研修と事後研修を通して、考えをとっさに話すことができ自分の成長を実感することができた。

### 活動の様子



図1 最終プレゼンテーション後



図2 午前の授業の様子

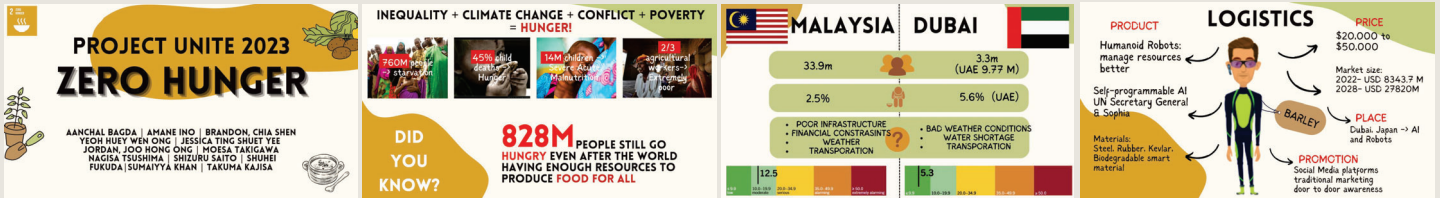


図3 実際の最終グループプレゼンテーションの 슬라이ド (抜粋)

### オンライン留学のメリットとデメリット

### まとめ

- 費用が現地留学より安い  
挑戦しやすい  
調べたいときに調べられる
  - ✕ できることが限られる  
接続状況の良い環境が必要  
会話のテンポはリアルではない
- 本人の受け方によって大きく価値は変わる

・オンライン留学は値段や環境の点においては挑戦しやすい! 自分の英語力を測ってみたい人やいきなり現地留学に行くのは不安な人におすすめ。効果は自分のやる気次第!

・スピーキング力は独学で養うことが難しいので、こういった機会に留学に参加することは私にとってとても必要だった。

・英語が世界共通言語であることを強く実感した。英語を使うことで、海外の人の考えや背景を知ることができ、想定するシチュエーションや解決策が、普段考えたことのないアイデアとなった。

・日本と比べて、オーストラリアには環境に優しい取り組みや人に優しいシステムが多いように感じた。新鮮な発想がいい刺激になった。

・このプログラムを通して、自分が言いたいことを伝えようとする姿勢や方法を学べた。

**正しい英語<伝える熱意**

- ・英語を話すのに躊躇することが減り、自信がついた。人との繋がりも広がった。
- ・是非、英語に自信のない人に挑戦してほしい!